

総合開発計画 策定特別委員会

平成16年9月21日9時より「企業立地」「工場誘致」又、「現状と今後の課題」、そして総合開発計画策定については「旧町の第3次総合計画書にかかる継続事業・見直し事業・完了事業」の報告と、「電源三法交付金事業の見直し」について協議致しました。

協議事項の中で主だったものは、御前崎港の利活用について、清水港のコンテナターミナルを視察し「運客方法」「航路設定」「進出企業の状況」等の勉強又御前崎市における進出企業への候補地の研究をすること。総合計画の実施計画書にあるものは地区と全市にかかるものとを区分した中で、地区のものについては実施に当たって地域の声を聞いた中ですり合わせをしっかりと、「継続」「中止」「延期（年度をずらす）」をそれぞれの地区で見直し検討をしていく。

全市にかかるものは合併を機会に総合計画の個々の中身について整合性が取れるように策定していく等の協議が行われました。

原子力対策 特別委員会

●核燃料サイクルについての講演

経済産業省・資源エネルギー庁
大臣官房参事官原子力立地担当 野口哲男氏

●浜岡原子力発電所視察

(1)減肉管理の状況について

作業服（青服）に着替えて、浜岡2号機タービン建屋、廃棄物減容処理建屋を視察

現場にて、

- ・ 減肉の発生しやすい部位や測定ポイント、測定方法について説明を受ける
- ・ 超音波による測定デモンストレーションを実施

(2)浜岡4号機のコンクリートについて

改ざんが行われたと言われた骨材を使用して、いる浜岡4号機タービン建屋を視察 現場にて、アルカリ骨材反応がないこと、コンクリートの強度をシュミットハンマーを用いて確認

(3)アルカリ骨材反応性試験について説明を受ける

